

2021年度 第1回学校評価のまとめ

校長 平井 正朗

第1回学校評価（2021.7.14実施）の結果を報告します。対象は、生徒・保護者・教職員です。回答数は、在籍355名中、生徒335名（94.4%）、保護者232名（65.4%）です。以下の％は、設問に対して「わからない・無回答」を除いて「(やや)あてはまる(=達成率)」と答えた割合を示します。なお、保護者については未回答を除いて計算しています。

高評価:90%以上、要精査:60～69%、要改善:60%未満

■ 生徒

・90%以上→6項目、80～89%→14項目、70～79%→7項目、
60～69%→1項目、60%未満→1項目

【高評価】「教育活動の公開」92% 「外部講師の活用」91% 「パンデミック対策」92%
「個人情報の管理」95% 「わかりやすい授業」92% 「個別最適化」92%

【要精査】「読書教育」62%

cf. 質問事項「自分は本をよく読むほうだ(または、以前より読むようになった)」

→ 対策：「読解力向上プロジェクト」の実施

朝読+ビブリオバトル+高大連携「図書館ツアー」(全校体制で実施)

【要改善】「カウンセリング体制」48%

cf. 質問事項「もし友達や担任の先生に相談しにくいような悩みが生じたら、学校のカウンセラーに相談しようと思う」

→ 対策：初期対応の徹底、「報・連・相」(報告・連絡・相談)の徹底、高大連携

■ 保護者

・90%以上→11項目、80～89%→13項目、70～79%→5項目、
60～69%→0項目、60%未満→1項目

【高評価】「建学の精神の浸透」91% 「愛校心」98% 「教育計画(シラバス)」94%
「教育活動の公開」97% 「外部講師の活用」91% 「パンデミック対策」93%
「個人情報の管理」95% 「施設管理」95% 「楽しい学校生活」91%
「進路情報の活用」92% 「カウンセリング体制」91%

【要改善】「読書教育」55%

cf. 質問事項「子どもは本をよく読むほうだ。(以前よりは読むようになった)」

■ 教職員

・90%～→19項目、80～89%→12項目、70～79%→8項目、60%未満→1項目

【要改善】「地域住民との交流」34%

→ 対策：課外講座の開放、生徒会を中心としたSDGs推進

第2回学校評価は2学期末(高3)と3学期(その他の学年)に実施します。